

令和5年度第1回 公正採用・雇用促進会議 中学校・高等学校・他府県関係専門委員会 会議録

【第1回】

1 日時 令和5年8月3日（木）15時～17時

2 場所 大阪府庁別館6階 委員会議室

3 概要

(1) 開会あいさつ（府教育庁教育振興室高等学校課 村林参事）

(2) 委員自己紹介

(3) 座長の選出

大阪府高等学校進路指導研究会会長の雑賀委員を座長として選出

(4) 議事

① 中学校

- ・令和4年度中学校卒業者の就職における採用選考等に係る報告
- ・記載事例数 0件
- ・中学校卒業者の就職者数は卒業生数（67,101人）に対して0.21%（144人）
- ・令和5年度新規中学校卒業者を対象とした取り組みの報告（予定を含む）

② 高等学校

- ・令和4年度『内定取消し』『求人取消し』一覧
内定取消し 1件 求人取消し 2件
- ・令和4年度採用選考問題事象項目別一覧
問題報告件数：33件、問題報告事業所数：32事業所
- ・個表により、令和4年度第3次分について違反事業所への啓発指導内容などを報告。

③ 他府県関係

- ・令和5年3月卒業生【下期】他府県生徒からの問題事象報告件数
問題事象件数：4件、問題報告事業所数：2事業所

【委員からの意見・質問】

① 中学校

特になし

② 高等学校

【委員】

No.14の事象について、事業所への指導状況の詳細を教えてください。

【委員】

違反質問をした事業所について、受験者が誰かまでは把握はできない。事業所へは、そもそも違反質問をしないよう指導をしている。

【委員】

未成年者の場合は、身元保証の観点から、記載の違反質問をしているとのことであるが、企業は18

歳成人について理解をしているのか。

【委員】

18歳成人に関する企業への周知状況については、確認させていただく。

③ 他府県関係

【委員】

昨年度も官公庁から問題事象が生起していた。官公庁だからといって許されるものではない。官公庁に対する公正採用の取組みを、府としてどう推進していくのか検討していただきたい。

【座長】

官公庁なので、人事委員会を通じた取り決めになるかと思うが、各府県の取り決めに従って採用選考を実施していただきたい。大阪府として、どこかの機会でお伝えしていただければと思う。

(5) 令和4年度第2回職業能力開発専門委員会に係る報告

- ・令和4年7月から12月末の間に発生した18件の問題事象の概要について報告
- ・問題事象の傾向について
- ・SNS（裏アカウント）調査について

【委員】

SNSの調査について、問題提起があった。令和5年7月28日に厚生労働省へ次の報告を行った。

- ・採用選考におけるSNS調査については、就職差別につながることを懸念されることから、その実態把握に努めるとともに、問題事象を把握した場合には、適切に対応していただきたい。
- ・求職者の個人情報の収集や、第三者提供に係る同意の取り方などを定めたガイドラインを作成するとともに、SNS調査における禁止事項等については、法令等で定めていただきたい。
- ・SNS調査への注意喚起や、啓発の内容については、全国統一的なメッセージが必要で、かつ効果的であると考えられるため、基本的なメッセージの内容を提示していただきたい。併せて、求職者への啓発も実施していただきたい。

3点めの求職者への啓発については、文部科学省へも依頼した。文科省からは、次のような回答があった。

- ・求職者に対する規制は難しいので、ネットリテラシーに関する教育が必要である。ネットを利用する低年齢化が進んでおり、若年層への教育が重要である。

【座長】

様々な取組みを実施していただきありがたい。高等学校の現場でも、ネットリテラシーに関する教育は実施しているが、生徒への啓発は難しいと感じている。

(6) その他

【委員】

就職差別に繋がる質問事項に気が付かない生徒もいるのではないかと懸念している。

以上